

第717号
(毎月1日発行)



福岡県交通安全協会

交通安全ふくおか

2014
11月

発行/福岡県交通安全協会 福岡市博多区千代1-25-15 電話 092(641)8880(代) 責任者 岩下 寛次
ホームページアドレス <http://www.fukuoka-ankyo.jp> 一部定価20円

高齢者の交通事故防止

～高齢者の交通死亡事故が依然多発！～



第26回交通安全フォトコンテスト応募作品
高口 一恵さん「自転車を安全に乗るには日頃の点検が大事です！」

平成26年8月末警察署別飲酒運転事故発生件数

発生件数		前年比		死者数		前年比		傷者数		前年比	
県下合計	95		-20	1		-2		131		-36	
警察署名	発生件数	警察署名	発生件数	警察署名	発生件数	警察署名	発生件数	警察署名	発生件数	警察署名	発生件数
高速隊	1	西 署	4	朝倉署	2	八幡西署	1	豊前署	0	小郡署	2
中央署	3	粕屋署	3	博多臨港署	1	折尾署	6	飯塚署	6	うきは署	2
博多署	3	春日署	4	福岡空港署	0	若松署	0	嘉麻署	2	筑後署	1
東 署	5	筑紫野署	1	小倉北署	5	戸畑署	0	直方署	2	八女署	2
南 署	7	糸島署	0	小倉南署	4	門司署	1	田川署	1	柳川署	1
早良署	4	宗像署	4	八幡東署	2	行橋署	3	久留米署	10	大牟田署	2

注1 県警統計資料から発生件数のみを計上しました。

2 件数は、交通事故が発生した警察署に計上されるため、事故を起こした当事者が当該警察署の管内住民とは限りません。

3 発生件数は原付以上の運転者(第1当事者)が飲酒していた事故件数であり、死傷者数はその事故による全ての死傷者数です。



高齢者の交通事故が依然として多発しています

歩行者の交通安全

1 子どもの頃の約束、忘れていませんか？



止まって

❖急に道路に出ると危険です。歩道や路側帯など安全な場所で必ず一度止まりましょう。



見て

❖道路を横断する際は左右の安全をよく確認しましょう。



待って渡る

❖ドライバーが歩行者に気付いているとは限りません。

2 自分が車からどのように見えているか知っていますか？

歩行者から見た車



反射材でアピール



車から見た歩行者



❖歩行者からは車が見えても、車の運転者からは歩行者がよく見えません！
❖夕暮れ時や夜間など、暗い時間帯に外出する際は、よく目立つ明るい服装や反射材を着用しましょう。

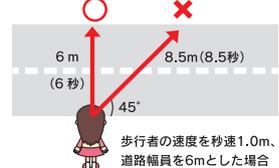


3 横断歩道を渡っていますか？～このような横断は事故のもと！～

駐車車両の直前直後の横断



斜め横断



❖遠回りでも横断歩道や信号機のある交差点などの安全施設を利用しましょう。
❖やむを得ず横断歩道のない場所で横断する時は、道路の様子が広く見渡せ、横断禁止でない場所を選びましょう。
❖斜め横断は、頭の向きや目の動きが、目的方向だけに集中しがちとなり、周囲への注意力が低下します。

走行車両の直前直後の横断



地区別高齢者関連事故発生状況

区分	地区等	地区別				高 速 道 路 等	合 計
		福岡地区	北九地区	筑豊地区	筑後地区		
発生件数(件)		3,071	1,952	686	1,403	32	7,144
	前年比	+174	-111	+37	+33	-6	+127
死者数(人)		19	14	5	10	0	48
	前年比	+1	+1	-4	-2	±0	-4
傷者数(人)		1,828	1,262	456	936	42	4,524
	前年比	+91	-126	+12	+1	-20	-42

平成26年8月末現在

注 発生件数は高齢者（65歳以上の者）が第1当事者又は第2当事者になった事故件数であり、死傷者数は第3当事者以下を含む高齢者全ての死傷者数です。

あなたの自転車 赤色 TS マーク貼ってある？

TS マークは、自転車安全整備店で、点検・整備を受けた上で貼付してもらうことができます。



お知らせ 赤色 TS マーク付帯保険が変わりました。

▶平成26年10月1日からの補償内容

	改訂前	改訂後
改訂	賠償責任補償 ●死亡・重度後遺障害 限度額 2,000万円	●死亡・重度後遺障害 限度額 5,000万円
新設	被害者見舞金 なし	●15日以上入院 一律 10万円
	【現行どおり】 傷害補償 ●死亡・重度後遺障害 ●15日以上入院	一律 100万円 一律 10万円

注1 新しい補償の適用は、平成26年10月1日以降に普通自転車の点検整備を行い、赤色 TS マークを貼付したのものです。
注2 青色 TS マーク付帯保険の補償内容に変更はありません。

赤だよと 進むわたしに 孫が言う

交通安全フォトコンテスト 審査結果

9月3日(水) 福岡県交通安全協会会館で、「第27回交通安全フォトコンテスト」の審査が九州写真記者協会、福岡県、福岡県教育庁、福岡県警及び福岡県交通安全協会の審査員により行われました。コンテストには、県内外から132点の作品が寄せられました。受賞作品は次のとおりです。(敬称略)



【最優秀賞】林 献了
「横断歩道は手を挙げて」



【特別賞】小野 博文
「ネットを使って死角を体験」



【優秀賞】深町 安弘
「交通ルールを守ります。
人と自転車も」



【優秀賞】吉本 克二
「雨の登校日」



【優秀賞】秋吉 郁代
「おじいちゃん、
いつもありがとう！」



【優良賞】井上 佐和
「右見て左見て
さあ渡ろう」



【優良賞】喜多村 健
「住宅地では
子供のつと出しに注意！」



【優良賞】山口 剛
「ぼくたち 私たちのねがい」



【優良賞】田中 幸雄
「交通安全！
手作りみこしの出発だ！」



【優良賞】安永 仁司
「みんなしようね！
安全確認」

秋の交通安全県民運動(9月21日(日)~9月30日(火)) 街頭キャンペーン

**西鉄久留米駅
東口広場**
交通事故をなくす
福岡県県民運動本部



主催者挨拶



飲酒運転撲滅メッセージの発信

**九州自動車道
基山SA**
福岡県高速道路
交通安全協議会



主催者挨拶



久留米大学チアリーディングチーム
「ウィンディ」の演技

横断旗の寄贈



株式会社エフエム福岡から、道路横断中の子供を交通事故から守るための横断旗240本の寄贈を受けました。寄贈していただいた横断旗は、地区交通安全協会で活用させていただきます。

事業所の交通安全意識高揚と交通事故防止(安全運転管理協議会) 福岡県安全運転管理協議会 第33回「交通事故防止コンクール」

実施期間 (62日間)
平成26年12月1日(月)から
平成27年1月31日(土)までの間

主催者等 ◆主催 福岡県安全運転管理協議会
◆後援 福岡県警察、福岡県交通安全協会
参加事業所 地区安全運転管理協議会加入の全事業所

本コンクールは、安全運転管理協議会加入事業所の事業主と安全運転管理者及び運転者等が一体となって、地域・職域における交通安全意識の高揚と交通事故の防止を図ることを目的として開催されます。
今回のコンクールの重点は、右の5点です。

- 重点**
- ▶「飲酒運転の撲滅」
 - ▶「子どもと高齢者をやさしく守る運転の励行」
 - ▶「交差点及び同付近の交通事故防止」
 - ▶「全座席シートベルト着用の徹底」
 - ▶「違法駐車、過積載運行の追放」

安全運転管理者等講習会について

講習日程、場所等は、福岡県交通安全協会ホームページでも確認できます。

<http://www.fukuoka-ankyo.jp/>

安全運転管理者等講習日程(11月)		
日(曜)	管轄警察署	実施場所
4(火)	粕屋	サンレイクかずや
5(水)	南	南市民センター
6(木)	博多	博多市民センター
7(金)	八幡西	黒崎びびしんホール
18(火)	春日	クローバープラザ
19(水)	久留米	石橋文化センター
21(金)	中央	中央市民センター
26(水)	東	コミセンわじろ

交通安全協会はこんな活動を行っています。内は、地区協会等

交通安全キャンペーン

飲酒運転撲滅メッセンジャーと交通安全のお約束



博多

歩行者の交通マナーを呼びかけ



大牟田

薄暮時に交通安全を呼びかけ



行橋

大型ショッピングセンターで



八女

子供の交通安全

子供たちを守ろう5000人大作戦



福岡南

夜間目立つ服装は？



小倉北

通学路での誘導



福岡中央

交通安全の日
企救丘中学校生徒による一斉立番



小倉南

飲酒運転撲滅

JR 駅コンコースで



東福岡

飲酒運転撲滅週間に
啓発のぼり旗を設置



直方地区

トロッコ列車で飲酒運転追放を呼びかけ



門司

大型ショッピングセンターで



粕屋地区

お父さんに伝えてくださいね



春日地区

JR 駅前で



みやま市

高齢者の交通安全（高齢者講習）

公民館主催「あかね塾」



飯塚地区

高須地区「ふれあい昼食会」



若松



筑紫

交通安全協会に入会しましょう！

ドライバーの皆様からいただいた入会金は、交通事故の防止や飲酒運転撲滅のために活用されています。